

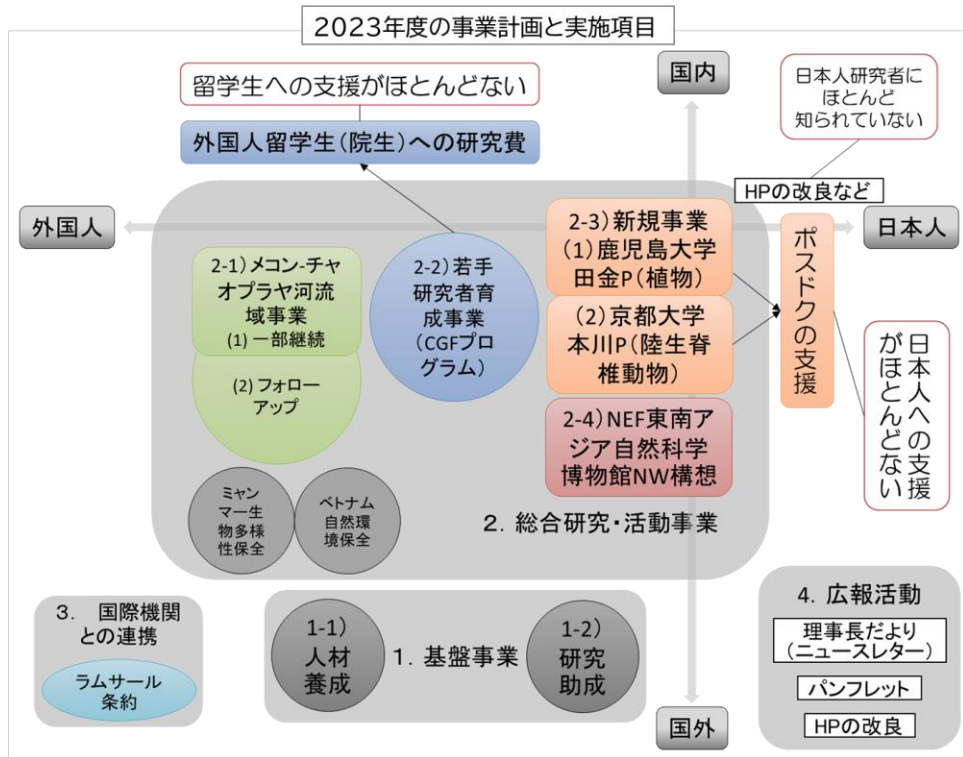


図1. 2023年度の事業計画.

PS: Project scientist(申請者) PC: Project coordinator(指導者) C/P: カウンターパート MNW: Museum net-work

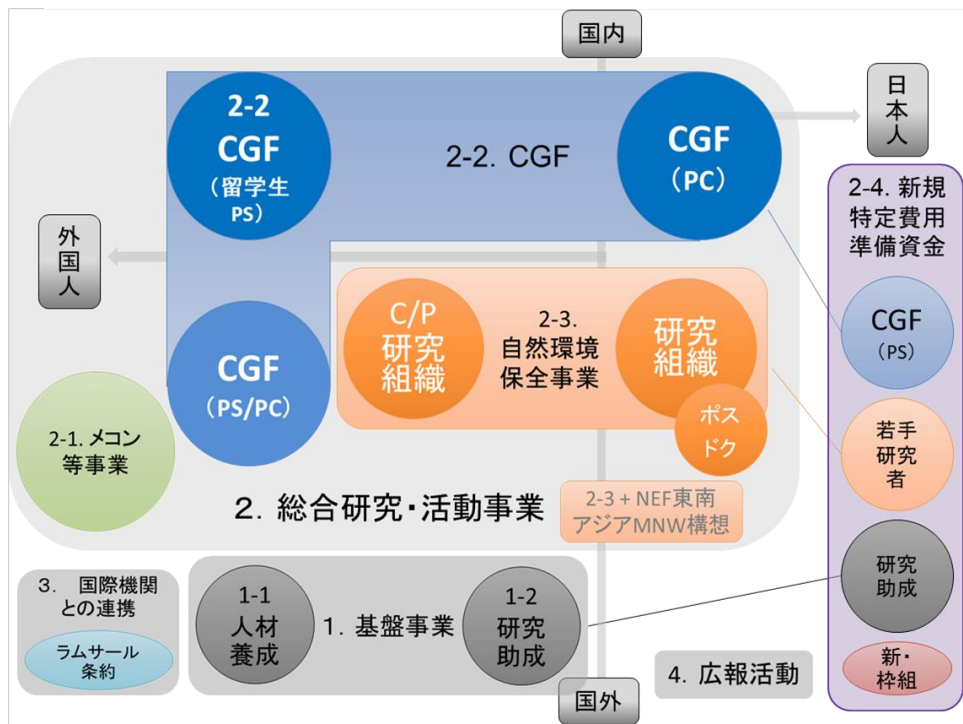


図2. 2024年度の事業計画.

表1. 2023年度の人材養成事業の対象国と受給者数など

国名	1人あたりの 支給月額（円）		新規受給生（名）		継続受給生（名）		合計 （名）
			学部生	大学院生	学部生	大学院生	
ベトナム	大学院生	7,000		40		40	80
ラオス	学部生	4,000	40		80		128
	大学院生	7,000		4		4	
カンボジア	学部生	4,000	50		71		121
バングラ デシュ	学部生	4,000	50		100		150
合計（名）			140	44	251	44	479
			184		295		

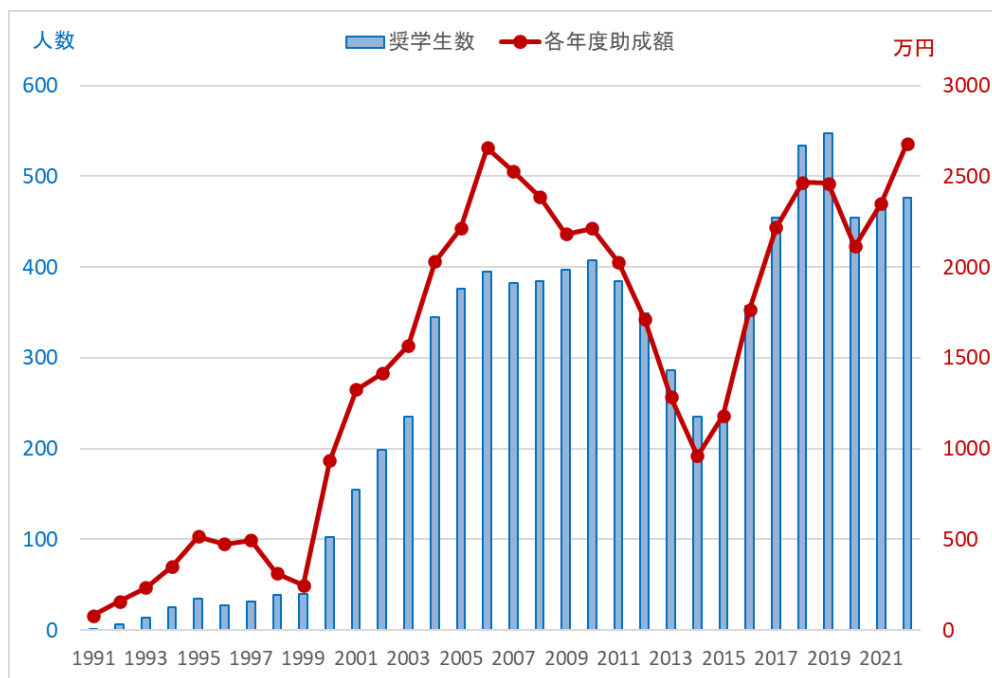


図3. 人材養成事業の実績(奨学生数と助成金額)。

表2. 2023年度の研究助成の応募数、審査数、採択数、採択率、助成額

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023- 1	2023- 2	2023 計
応募数	174	206	136	151	181	146	148	55	93	148
審査数	126	183	93	104	78	65	87	39	59	98
採択数	23	35	12	13	11	16(1)	19(1)	14	11	25
採択率	18.3	19.1	12.9	12.5	14.1	24.6	21.8	35.9	18.6	25.5
助成額 百万円	10.8	16.5	5.9	6.1	5.2	6.9	9.5	6.7	5.4	12.1

採択数の()内は学術出版助成の内数を示す。

表3. 2023年度の研究助成の採択国と対象生物分類群

採択国 研究対象 生物分類群	インド ネシア	カン ボジア	タイ	ネ パール	バン グ ラ デ シ ュ	ベ ト ナ ム	マ レ ー シ ア	計
昆虫類	1			2		1	1	5
クモ類等						1	1	2
両生爬虫類		1		1	1	3	1	7
鳥類	1						1	2
哺乳類			1	1				2
陸上生態系							1	1
水生植物			1					1
水生無脊椎動物							1	1
魚類						1	2	3
水圏生態系	1							1
計	3	1	2	4	1	6	8	25

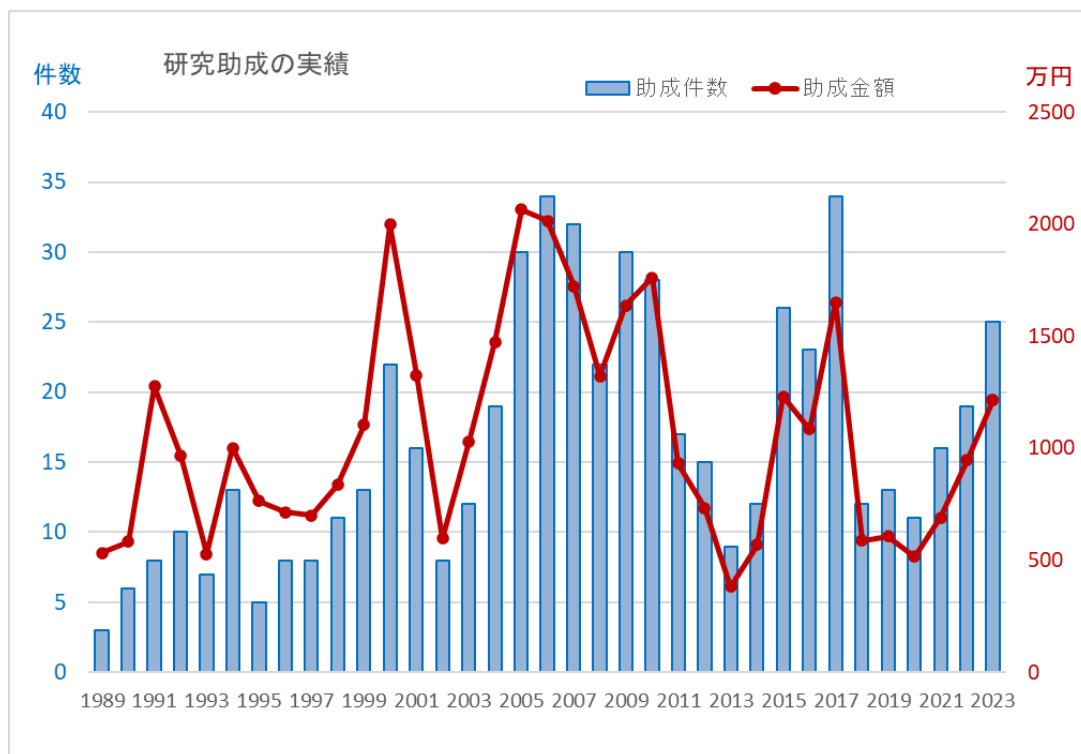


図4. 研究助成の実績(助成件数と助成金額).

表4. 2023年度の若手研究者育成事業CGFの応募数、審査数、採択数、採択率、助成額

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023-1	2023-2	2023計
応募数			10	6	14	8	6	9(5)	13(5)	22(10)
審査数	1	2	8	4	6	5	5	8(5)	11(4)	19(9)
採択数	1	2	4	1	3	1	4	6(3)	5(3)	11(6)
採択率			50.0	25.0	50.0	20.0	80.0	75.0	45.5	57.9
助成額 百万円	1.9	5.6	8.5	1.8	5.6	1.9	6.6	12.5	9.4	21.9

()内は留学生の内数を示す。

表5. 2023年度の若手研究者育成事業CGFの
採択国と対象生物分類群

採択国 研究対象 生物分類群	インド ネシア	ネ パ ール	ベ ト ナ ム	マ レ ー シ ア	モ ン ゴ ル	計
植物	1					1
昆虫類	1			1		2
両生爬虫類	1					1
哺乳類	1	1				2
陸上生態系					1	1
水生植物			1			1
魚類	3					3
計	7	1	1	1	1	11

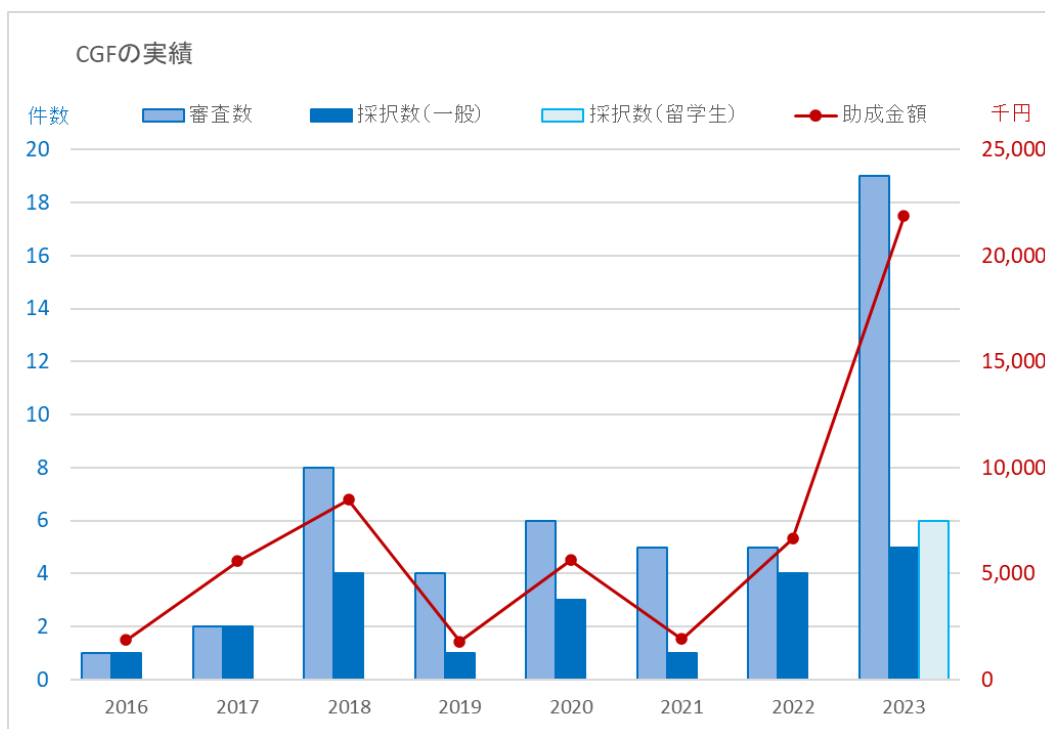


図5. 若手研究者育成事業CGFの実績.

表5. 2023年度の田金プロジェクトの現地調査の概要

	現地調査の実施期間	調査地	採集 標本数	撮影 写真数	調査に参加した 研究者・学生数
ラオス	2023年9月1～7日 (本調査)	Nam Kading National Protected Area	555	3,843	日本2名 ラオス5名 ベトナム2名
	2023年11月4～7日 (予備調査)	Nam Kading National Protected Area	197	2,451	ラオス4名
	2024年3月14～24日 (本調査)	Nam Kading National Protected Area	504	6,546	日本4名 ラオス5名 ベトナム2名
ベトナム	2024年10月26日～ 11月3日(予備調査)	Kien Giang	162	2,284	ベトナム5名
	2024年12月19～24日 (本調査)	Nui Chua National Park	311	3,511	日本3名 ベトナム5名 ラオス2名

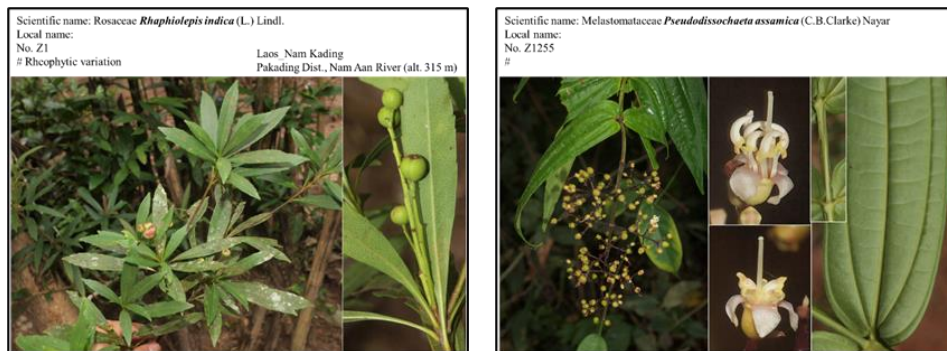


図6. 採集した植物の簡易図鑑の例.

表6. 2023年度の本川プロジェクトの現地調査の概要

	現地調査の実施期間	調査地	採集標本数	調査参加人数
ベトナム	2023年9月25日～10月8日	Muong Nhe Nature Reserve	151	日本3名 ベトナム5名
ラオス	2023年11月25日～12月8日	Phou Den Din National Protected Area	283	日本3名 ラオス4名 ベトナム1名



図7. ハノイ科学大学でのミニワークショップのチラシ。



図8. ラオス国立大学での脊椎動物同定法のワークショップの様子。



図9. 本川チームの作成したプロジェクトのウェブサイトの表紙。

表7. 長尾湿地基金の採択数と助成額

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
採択数	1	3	5	3	0	1	2	3
助成額 千US\$	17.8	53.8	89.8	54.0	募集 中止	16.2	35.5	75.0

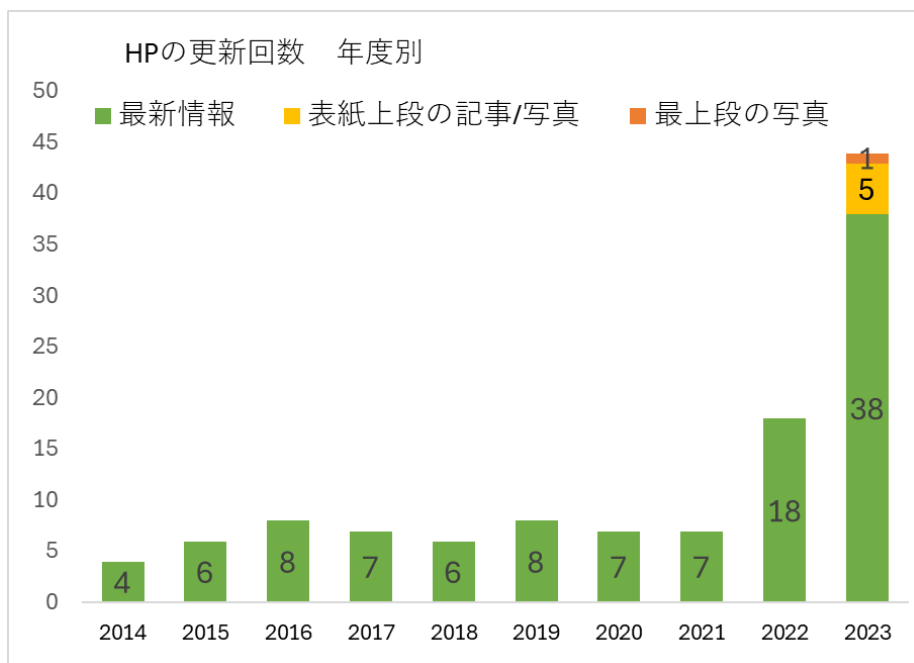


図10. ホームページ(HP)の年度別更新回数. HP右欄の「最新情報」と上段の「記事・写真」および最上段の写真別に示している.

別紙 1 2023 年度人材養成事業実績一覧（各国の状況）

各国の現地協力機関は、新規候補者への広報や選考、継続候補者の学業成績の確認、各学生への奨学金支払い等を実施している。以下に、各国の概要を報告する。

ベトナム（1993 年度開始）

ベトナム国立大学自然資源・環境中央研究所（Central Institute for Natural Resources and Environmental Studies: CRES）を現地協力機関とし、現地の大学院で学ぶ修士課程の大学院生に奨学金を支給する。

本年度は、新規採用の 40 名を含む合計 80 名に奨学金を支給した（図表②-図 1）。奨学金支給期間が終了した 40 名全員が修士課程を修了し、その就職状況が報告された（次頁の表）。就職先の内訳は、初・中等学校 3 名、高等教育研究機関 22 名、行政機関 3 名、NGO/NPO 2 名、民間企業 9 名、農業組合 1 名であった。

ミャンマー（1998 年度開始）

森林資源環境開発保全協会（Forest Resource Environment Development & Conservation Association: FREDA）を現地協力機関とし、現地の対象大学 University of Forestry and Environmental Science, Yezin（5 年制）の学部生、同国内の大学院生に奨学金を支給する。

2021 年 2 月 1 日のミャンマー国軍のクーデターによる政権奪取以降、現地では混乱した状況が続いている。現地の状況が落ち着くまで、または学生への支払が可能になるまで、同国への奨学金支給を停止している。

ラオス（2004 年度開始）

ラオス国立大学（National University of Laos: NUOL）を現地協力機関とし、同大学で学ぶ学部 2 年生から 4 年生、大学院生に奨学金を支給する。

本年度は、新規採用の学部 2 年生 40 名、大学院生 4 名を含む合計 128 名に奨学金を支給した（図表②-図 1）。奨学金支給期間が終了した学部生 40 名と修士課程の大学院生 4 名の全員が卒業し、うち 43 名の就職状況が報告された（次頁の表）。就職先の内訳は、初・中等教育 10 名、行政機関 6 名、NGO/NPO 1 名、民間企業 12 名、自営業 14 名であった。

カンボジア（2011 年度開始）

カンボジアの王立農科大学（Royal University of Agriculture, Cambodia: RUA）を現地協力機関とし、現地の対象 3 大学で学ぶ学部 2 年生から 4 年生に奨学金を支給する。

本年度は新規採用の 2 年生 50 名を含む合計 121 名に奨学金を支給した（図表②-図 1）。奨学金支給期間が終了した学部生 29 名全員が卒業し、うち 19 名の就職状況が報告された（次頁の表）。就職先の内訳は、初・中等教育 3 名、高等教育研究機関 2 名（インターン含む）、行政機関 1 名、NGO/NPO 2 名（ボランティア、インターン）、民間企業 11 名であった。

バングラデシュ（2016 年度開始）

現地の対象 5 大学の代表で構成されるバングラデシュ NEF 委員会を現地協力機関とし、各大学で学ぶ学部 2 年生から 4 年生に奨学金を支給する。

本年度は新規採用の 2 年生 50 名を含む合計 150 名に奨学金を支給した（図表②-図 1）。奨学金支給期間が終了した学部生の卒業および就職状況については確認中である。

表 2023 年度中に卒業した奨学生の就職先

	初・中等 教育機関	高等教育 研究機関	行政機関	NGO/NPO	民間企業	自営業	その他	計 / 卒業生数
ベトナム	3	22	3	2	9		1	40 / 40
ラオス	10		6	1	12	14		43 / 44
カンボジア	3	2	1	2	11			19 / 29
バングラデシュ								確認中
ミャンマー								事業停止中

別紙 2 2023 年度研究助成事業実績一覧

調査研究助成 25 件 助成額 12,129 千円

出身国	研究者名	所属先	研究課題（英文・仮和訳）	助成期間 （月）	助成額 （円）
タイ	Awatsaya PIMSAI	Prince of Songkhla University	A taxonomic review of Murid rodents (Rodentia: Muridae) in Thailand タイにおけるネズミ科の分類学的再検討	17	500,000
タイ	Anirut KLOMJIT	Kasetsart University	Interaction between the brown algal genus <i>Lobophora</i> (Dictyotales, Phaeophyceae) and corals from eastern coast of Thailand ハイオウギ属褐藻類のアレロパシーや被覆率、環境要因がタイ東海岸のサンゴ群集に及ぼす影響の把握	18	500,000
バングラデシュ	Md Fazle RABBE	University of Dhaka	Population status and threat assessment of Gharial <i>Gavialis gangeticus</i> in the Padma-Jamuna river junction of Bangladesh バングラデシュのパドマ川とジャムナー川合流点におけるインドガビアル (<i>Gavialis gangeticus</i>) の生息状況と脅威の評価	23	499,000
ベトナム	Cuong The PHAM	Vietnam Academy of Science and Technology	Population assessment and conservation needs of the globally endangered Boulenger's spiny frog (<i>Quasipaa boulengeri</i>) in Vietnam 世界的に絶滅の危機に瀕しているヌマガエル科の 1 種 (<i>Quasipaa boulengeri</i>) のベトナムにおける個体数評価と保全要件	20	491,000
ベトナム	Son Xuan LE	Joint Vietnam-Russia Tropical Science and Technology Research Center	Exploring the diversity and distribution of the large centipedes (Chilopoda, Scolopendromorpha) in Nui Chua National Park, southcentral Vietnam ベトナム中南部、ヌイチュア国立公園におけるオオムカデ目の多様性と分布	12	487,000
ベトナム	Quyen Hanh DO	Vietnam National University, Hanoi	Do not leave understudied behind: understanding ecology and population density of three sympatric <i>Dixonius</i> and conservation needs 同所的に生息する <i>Dixonius</i> 属ヤモリ 3 種の生態、個体数密度、保全要件の把握	18	490,000

出身国	研究者名	所属先	研究課題（英文・仮和訳）	助成期間 （月）	助成額 （円）
マレーシア	Sui Peng HEON	Universiti Malaysia Sabah	Investigating the impacts of land-use changes on scavengers and the carrion decomposition process in the tropical landscapes of Sabah, Malaysian Borneo マレーシア領ボルネオ島サバ州の熱帯地域における土地利用の変化が腐肉食動物と生物遺骸の分解過程に及ぼす影響調査	12	500,000
マレーシア	Tinh Hui NG	Universiti Malaysia Sabah	Investigating the diversity of millipedes (Diplopoda) in Northern Borneo along an altitudinal gradient ボルネオ島北部における標高別のヤスデの多様性調査	24	499,000
マレーシア	Dasi Ong binti YAGUT ONG	Universiti Sains Malaysia	Exploring the impact of ecological changes and frog behaviour on defence mechanisms: a study on <i>Hylarana erythraea</i> (Schlegel, 1837) (Anura: Ranidae) from Peninsular Malaysia マレーシア半島産のアカガエル科の <i>Hylarana erythraea</i> (Schlegel, 1837)に関する研究：生息環境、餌、他の生態学的要件の違いがカエルの皮膚分泌物の組成に及ぼす影響	24	486,000
マレーシア	Nur Athiqah MD YUDOF	Universiti Sultan Zainal Abidin, Besut Campus	Documentation and DNA barcoding of praying mantis species (Insecta: Mantodea) in Tapah Hills Forest Reserve, Perak マレーシア、ペラ州タパーヒルズ森林保護区のカマキリの記録と DNA バーコーディング	18	500,000
マレーシア	Adibah ABU BAKAR	Universiti Pendidikan Sultan Idris	Detection of habitat shift for the endangered Asian bonytongue (<i>Scleropages formosus</i>) using environmental DNA (eDNA) signals in Bukit Merah マレーシア、ブキットメラにおける環境 DNA シグナルを使用したアジアアロワナ (<i>Scleropages formosus</i>) の生息地の変化の検出	20	476,000

出身国	研究者名	所属先	研究課題（英文・仮和訳）	助成期間 （月）	助成額 （円）
カンボジア	Seiha HUN	Royal University of Phnom Penh	Phylogenetic systematics of bent-toed geckos of the <i>Cyrtodactylus intermedius</i> group from Indochina with descriptions of new species from Cambodia and a key to the species インドシナ産ヤモリの一種 <i>Cyrtodactylus intermedius</i> の系統分類とカンボジア産の新種の記載および検索表	24	470,000
インドネシア	Windra PRIAWANDIPUTR	Bogor Agricultural Universit	Distribution and genetic diversity of the giant honey bee <i>Apis dorsata</i> (Hymenoptera: Apidae) in Indonesia based on mitochondrial genes インドネシアのオオミツバチ <i>Apis dorsata</i> のミトコンドリア遺伝子に基づく分布と遺伝的多様性	13	499,000
インドネシア	Hadiyant	National Research and Innovation Agency	Delineating bioregions of rocky intertidal assemblages as a spatial framework for marine protected area network design in the southern coast of Java, Indonesia インドネシア、ジャワ島の南部海岸域における海洋保護区ネットワーク設計の空間的枠組みとしての岩礁潮間帯の生物領域の描写	18	499,000
インドネシア	Arif Mohammad SIDDIQ	Universitas Jember	Population estimation and habitat suitability model for the endemic bird white-faced hill-partridge (<i>Arborophila orientalis</i>) in the Ijen Mountain, East Java, Indonesia インドネシア、東ジャワ州イジェン山の固有種スマトラミヤマテッケイ (<i>Arborophila orientalis</i>) の個体数推定と生息地適性モデル	23	500,000
マレーシア	Hin Boo WEE	Universiti Kebangsaan Malaysia	Population status of common seahorses, <i>Hippocampus kuda</i> , at urban seagrass meadow, Merambong Shoal メランボン礁の都市部の海草床におけるタツノオトシゴ <i>Hippocampus kuda</i> の個体群状況	22	487,000

出身国	研究者名	所属先	研究課題（英文・仮和訳）	助成期間 （月）	助成額 （円）
マレーシア	Wan Mohd Syazwan WAN SOLAHUDIN	Universiti Putra Malaysia	Taxonomy, diversity and distribution of cubozoan jellyfish in the coastal waters of Strait of Malacca マラッカ海峡沿岸水域におけるハコクラゲの分類、多様性、分布	24	500,000
マレーシア	Mohamd Fizl Sidq RAMJI	University Malaysia Sarawak	Estimating population density and spatiotemporal dynamics of lek-site system of great argus pheasant (<i>Argusianus argus</i>) in totally protected areas (TPA) of Sarawak マレーシア、サラワク州の保護地域におけるセイラン(<i>Argusianus argus</i>)の集団求愛場の個体群密度と時空間的動態の推定。	24	491,000
ネパール	Suman SAPKOTA	Friends of Nature	Distribution and breeding ecology of the globally threatened Rostand's paa frog in Western Nepal ネパール西部におけるヌマガエル的一种 <i>Nanorana rostandi</i> の分布と繁殖生態	12	500,000
ネパール	Susma GIRI	Kathmandu Institute of Applied Science	Can high altitudes provide refuge from parasitic attacks in bees? 高地はミツバチに対する寄生虫からの攻撃の避難先となるか	15	456,000
ネパール	Sushila BAJRACHARYA	Small Mammals Conservation and Research Foundation	Altitudinal distribution of ladybird beetles (Coleoptera: Coccinellidae) in Barekot Rural Municipality, Jajarkot, Nepal ネパール、ジャルジャコット郡バレコット地方自治体におけるテントウムシ類の高度分布	15	352,000
ネパール	Sandeep REGMI	Tribhuvan University, Kirtipur	Occupancy, conflicts, and conservation threats to Asiatic wild dog (<i>Cuon alpinus</i>) in Dhorpatan Hunting Reserve, Nepal ネパール、ドールパタン狩猟保存区におけるドール (<i>Cuon alpinus</i>) の分布、地域住民との対立、保全上の脅威	12	450,000

出身国	研究者名	所属先	研究課題（英文・仮和訳）	助成期間 （月）	助成額 （円）
ベトナム	Loi Xuan TRAN	Can Tho University	Investigating reproductive ecology of <i>Oxyeleotris orophthalmus</i> (Bleeker, 1851) (Teleostei: Butidae) in the Vietnamese Mekong Delta: implication for habitat conservation ベトナム、メコンデルタにおけるノコギリハゼ科の 1 種 <i>Oxyeleotris orophysics</i> (Bleeker, 1851) (Teleostei: Butidae) の生殖生態の調査: 生息地保全へ向けて	15	498,000
ベトナム	Manh Van LE	Vietnam Academy of Science and Technology	Diversity on the herpetofauna in the Ngoc Linh Mountain, Southern Vietnam ベトナム南部、ゴクリン山における爬虫類相の多様性	18	500,000
ベトナム	Bac Van BUI	Vietnam National University of Forestry	Conservation of the data-deficient butterfly species, <i>Teinopalpus aureus</i> , in Vietnam アゲハチョウ科の 1 種 <i>Teinopalpus aureus</i> のベトナムにおけるデータ収集と保全	12	499,000

別紙 3 2023 年度 CGF 助成実績一覧

研究者名 上段：プロジェクトサイエンティスト (PS)

下段：プロジェクトコーディネーター (PC)

第 1 回：6 件

国	研究者名	所属先	研究課題
インドネシア	Dr Nur Indah Septriani	Universitas Gadjah Mada, Indonesia	Comparative habitat utilization of male and female <i>Anguilla bicolor bicolor</i> in the coastal regions of southern Java, Indonesia インドネシア南部ジャワ沿岸域におけるビカラウナギの雌雄による生息地利用の比較
	望岡 典隆	九州大学農学研究院 特任教授	
インドネシア	Mr Kiki Nur Azam Kholil	名古屋市立大学	Unravelling the hidden biodiversity of <i>Gobiopertus</i> (Gobiiformes: Oxudercidae) in the Indonesian Archipelago インドネシア諸島ハゼ類の隠れた生物多様性の解明
	熊澤 慶伯	名古屋市立大学理学研究科 教授	
インドネシア	Mr Muhammad Nurfa'iq	名古屋市立大学	Taxonomy and biogeography of coastal fishes <i>Eleutheronema</i> (Polynemidae) around the Indonesian Archipelago インドネシア諸島周辺の沿岸魚類 <i>Eleutheronema</i> の分類と生物分布
	Hibatullah	名古屋市立大学理学研究科 教授	
インドネシア	Mr Abdullah Langgeng	京都大学	Staying alive: unveiling the physiological and ecological drivers of translocations success in slow loris 生き続ける：スローロリスの移送成功の生理学的、生態学的要因を明らかにする
	Dr Andrew James Jonathan MacIntosh	京都大学野生動物研究センター 准教授	
マレーシア	Dr Wan Faridah Akmal	Monash University Malaysia	Building an inventory of light emission patterns of

	Jusoh		fireflies in different habitats in Malaysia for global conservation monitoring efforts
	鈴木 浩文	国際基督教大学 リサーチフェロー	世界的な保全監視活動に向けたマレーシアの多様な生息地におけるホタルの発光パターンのインベントリー作成
ネパール	Mr Gopal Khanal	Centre for Ecological Studies	Does livestock benefit the snow leopard population? Assessing spatial and temporal pattern wild prey vs livestock consumption by snow leopards and their conservation physiology in Shey Phoksundo National Park, Nepal
	木下 こづえ	京都大学アジア・アフリカ地域研究研究科 准教授	家畜はユキヒョウの生息個体数に利益をもたらすか? ネパールのシェイ・フォクスンド国立公園におけるユキヒョウによる野生の獲物と家畜の消費にかかる空間的及び時間的パターンとその保全生理学の評価

第2回：5件

Country	Grantee		Project title
インドネシア	Dr Syahfitri Anita	National Research and Innovation Agency (BRIN), Indonesia	Unveiling the evolution of the unique defensive system of Asian snakes: exploring the molecular genetics, morphology, and gland-related behavior of <i>Rhabdophis</i> from Sulawesi, Indonesia
	森 哲	京都大学理学研究科教授	アジアのヘビの独特な防御システムの進化を明らかにする: インドネシア、スラウェシ島のヤマカガシ属 (<i>Rhabdophis</i>) の分子遺伝学、形態学、および腺に関連する行動の研究
インドネシア	Mr Nasri	愛媛大学	Ecological distribution and genetic diversity of endangered dipterocarp species in Sulawesi Island for sustainable forest conservation in the era of climate change
	上谷 浩一	愛媛大学大学院農業研究科 教授	

インドネシア	Ms Gresia Puteri	茨城大学	気候変動時代の持続可能な森林保全を目指したスラウェシ島の絶滅危惧種フタバガキの生態分布と遺伝的多様性
	諸岡 歩希	茨城大学理工学研究科 准教授	
モンゴル	Mr Gansukh Yadamsuren	東京都立大学	Diversity of predatory wasp communities, their prey, and their interaction with different landscapes in Japan 日本における捕食性スズメバチ群集の多様性、餌、および多様なランドスケープとの相互作用 Indicators of environmental change on soil-vegetation-permafrost interaction in north-eastern wetland, Mongolia モンゴル北東部の湿地における土壌-植生-永久凍土の相互作用に関する環境変化の指標
	川東 正幸	東京都立大学都市環境科学研究科 教授	
ベトナム	MSc. Manh Linh Nguyen	Vietnam Academy of Science and Technology:	Assessing species diversity, density, biomass, and distribution of <i>Padina</i> Adanson, 1763 (Dictyotales, Phaeophyceae) brown seaweed in the Gulf of Tonkin: Toward integrated management, conservation, and sustainable development in Alignment with the SDGs トンキン湾の褐藻類パディナ・アダンソン 1763 (Dictyotales, Phaeophyceae) の種多様性、密度、バイオマスおよび分布の評価: SDGs との整合性を図る統合的な管理、保全、持続可能な開発に向けて
	秋田 晋吾	北海道大学水産科学研究院 助教	

別紙 4 2023 年度長尾湿地基金助成プロジェクト一覧

国	研究者・研究機関	課題
キリバス	Environment and Conservation Division (ECD) - Ministry of Environment, Lands and Agriculture Developments (MELAD)	Securing Beru natural resources: Conservation of Beru Swamp for community and island resilience ベルー島の自然資源保護－地域社会と島のレジリエンス強化に向けたベルー低湿地の保全
ネパール	Geotech Engineering Space Pvt. Ltd.	Habitat suitability analysis of Critically Endangered Bengal Florican bird using community-focused approach 地域社会に根差した手法による絶滅危惧種ベンガルショウノガンの生息地適正解析
タイ	Dr Sarana Sommano, Dr Jomkhwan Meerak, Dr Nguyen Vu Linh, Dr Nipon Mawan, Chiang Mai University Dr Phakorn Phunthupan, Nakhon Phanom University	Conserving biodiversity and traditional knowledge of edible freshwater algae in two Ramsar Wetlands in Thailand: An assessment of environmental conditions through algae growth and distribution タイの2つのラムサール条約湿地での食用淡水産藻類の生物多様性及び伝統的知識の保全－藻類の成長及び分布を用いた環境条件の評価